

## NEWS RELEASE

2025 年 12 月 17 日

報道関係者各位

株式会社ナガセ

株式会社イトマンスイミングスクール

**“Dive into Pokémon! ～ポケモンの世界にダイブしよう!～”**  
**水泳を頑張るキミをみずタイプのポケモンたちが応援!**

**12 月 18 日 (木) より全国のイトマンスイミングスクールで開催!**



幼児から社会人までの教育ネットワークを展開する株式会社ナガセの水泳事業のグループ会社である株式会社イトマンスイミングスクール（本社：東京都新宿区 代表取締役社長 永瀬昭幸）は、株式会社ポケモン（本社：東京都港区六本木 代表取締役社長：石原恒和）が行う、みずタイプのポケモンと共に、子どもたちが楽しむスイミングの場を盛り上げる「Dive into Pokémon! ～ポケモンの世界にダイブしよう!～」企画を、2025 年 12 月 18 日（木）から実施します。

## 企画の内容

全国のイトマンスイミングスクールのうち、子ども向けレッスンを実施している校舎で、みずタイプのポケモンたちが、水泳を頑張る子どもたちを応援！館内装飾などの企画を通して、ポケモンといっしょに水泳を楽しめる取り組みを順次実施いたします。

たとえば、水に慣れるために水泳のレッスンで「みずかけ」をすることにちなんだ、みずかけポケモンのヒヤップをはじめとして、みずタイプのポケモンたちが装飾などで登場します。子どもたちがポケモンをきっかけに水泳をもっと好きになれるよう応援し、また、ポケモンをもっと知ることができる機会を届けていきます。

※対象店舗は、イトマンスイミングスクール公式サイトにてご確認ください。



#### ●企画公式サイト

[https://www.itoman.com/event/swimming\\_diveintopokemon/](https://www.itoman.com/event/swimming_diveintopokemon/)

#### ●実施期間

2025 年 12 月 18 日（木）～ 2027 年 2 月 28 日（日）

※装飾は店舗ごとに順次実施します。

※企画は予告より前に終了する可能性があります。

#### ●装飾写真 ※画像はイメージです。

#### ▼プールギャラリー





### ▼キッズ用ロッカールーム



## ▼通学バス



## ▼水泳月間ポスター（12月：メガラグラージ）



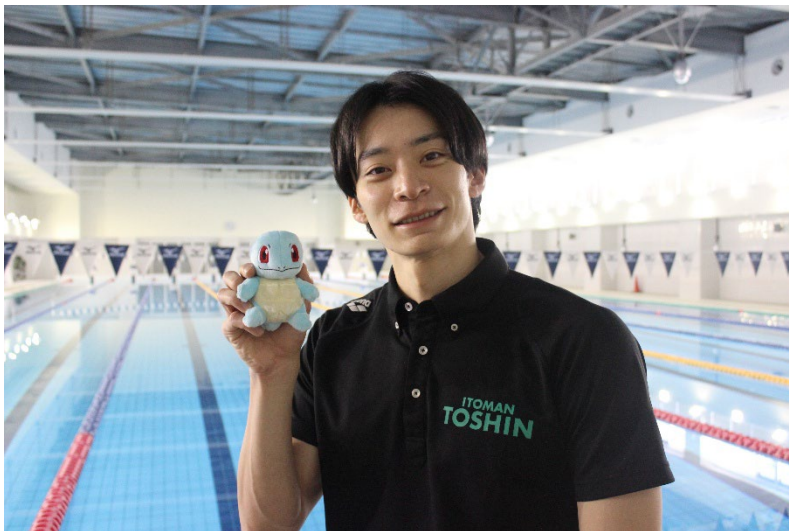
## 特別コーチからの応援コメント

“Dive into Pokémon!” 企画開始に合わせて、イトマン特別コーチ 2 名の応援コメントを公開しました。

### 入江陵介イトマン特別コーチ

はじめてポケモンと出会ったのは『ポケットモンスター 赤・緑』でした。そして最初の冒険のパートナーはゼニガメでした！その頃には水泳を習っていたので自然とみずタイプポケモンを選んでいました！学校でもポケモンの話題ばかりで、いつも友達とポケモン勝負でどうやったら勝てるかを相談したりしていました！ポケモンを通して友達の輪も広がり、ポケモンと共に自分自身も成長できました。

今回の企画で、ポケモン勝負中に手持ちに帰ると見た目がかなり変わり、マイティフォルムになるイルカマンに驚きました。プールに慣れていない人も、プールが大好きな人もポケモンたちと一緒に水の中で楽しく過ごしてもらいたいと思います！



### プロフィール

イトマン特別コーチ。2012 年 4 月 1 日株式会社ナガセ入社。0 歳から水泳を始め、中学の時に種目を背泳ぎ一本に絞る。高校 1 年の時、はじめての高校総体 200m 背泳ぎにおいて優勝。2012 年ロンドン五輪では 200m 背泳ぎの銀メダル含め 3 個のメダルを獲得。2016 年リオ五輪出場。2020 年東京五輪に出場し、4 大会の五輪日本代表となり、2022 年国際大会日本代表選考会にて 7 大会連続の世界水泳日本代表選手となった。日本選手権において 100m・200m 背泳ぎで 10 連覇を達成。2024 年 4 月に現役引退。現在は水泳の普及活動を行っている。

紹介サイト：[https://www.itoman.com/special\\_class/players/irie.php](https://www.itoman.com/special_class/players/irie.php)



## 大橋悠依イトマン特別コーチ

小さい頃は練習前の補食に、ポケモンのシールが入っているパンをよく食べていました！シールはランダムだったので、毎回何が出るか楽しみだったことをよく覚えています。中でも、ポッチャマが大好きです！

今回の取り組みで、真っ直ぐにしか速く泳げないサシカマスなど、みずタイプのポケモンだけでもこれだけたくさんの種類がいることを知りました。私は小さい頃、プールに練習しに行くというよりは友達に会えることが楽しみだったので、みなさんもプールにいるポケモンに会えることを楽しみにして、ポケモンたちと一緒に元気にプールの練習に励んでくれると嬉しいです！



### プロフィール

イトマン特別コーチ。2018年4月1日株式会社ナガセ入社。幼稚園時代に姉の影響を受けて、彦根イトマンスイミングスクールで水泳を始める。小学校3年生の時に50m背泳ぎで初めてジュニアオリンピックに出場。2014年に東洋大学に入学。2017年の日本選手権にて400m個人メドレーで日本新記録を樹立。世界水泳（ブダペスト）では200m個人メドレーで銀メダル(日本新記録)を獲得。2021年東京オリンピックでは400m個人メドレー・2000m個人メドレーにおいて日本女子史上初2冠を達成した。2024年パリオリンピック200m個人メドレーに出場。2024年10月に現役引退。現在は水泳の普及活動を行っている。

紹介サイト：[https://www.itoman.com/special\\_class/players/ohashi.php](https://www.itoman.com/special_class/players/ohashi.php)

### 【株式会社ポケモンについて】

ポケモンのブランドマネジメントを目的として設立。現在では、原点となる「ゲーム」をはじめとして、「カードゲーム」「TV アニメや映画などの映像作品」「グッズ」「タイアッププロモーション」「イベント」「直営店舗であるポケモンセンター」などを展開し、それらすべてをプロデュースしております。

株式会社ポケモンコーポレートサイト <https://corporate.pokemon.co.jp/>

ポケットモンスターオフィシャルサイト <https://www.pokemon.co.jp/>

### 【イトマングループについて】

イトマングループは、東進ハイスクール・東進衛星予備校を運営するナガセグループの一員として、水泳・体育を通じて「独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する」こと、そして「人々を明るく元気にし、明るく元気な日本を再生する」ことを理念に事業を展開しています。グループはイトマンスイミングスクール・イトマンスポーツスクール・イトマンスポーツウェルネスから構成され、全国で 112 校 を運営しています。

### 【イトマンスイミングスクールについて】

1972 年の設立以来、日本最多の 53 名のオリンピックを輩出しています。さらに国内ジュニア選手の頂点を決めるジュニアオリンピック大会において夏季大会 47 回中 41 回、春季大会 44 回中 37 回の総合優勝を果たしています。2016 年春に日本水泳界に貢献するための一大事業として日本初のオリンピック仕様公認競技用プール「AQIT（アキット）」が東京多摩市に完成。日本で初めて長水路水深 3 m プールを擁し、世界で他に類を見ない 37 台のカメラによる最先端の泳法解析システムを備えた世界最高峰の練習施設です。東京五輪では大橋悠依選手が個人メドレーで 2 冠を達成しました。これからも多くの選手を五輪に導き、国民に勇気と希望を与えるために指導技術の進歩・人財育成の追求をしていきます。

### 【株式会社ナガセについて】

1976 年創立。日本最大の民間教育ネットワークを展開するナガセは「独立自尊の社会・世界に貢献する人財」の育成に取り組んでいます。

有名講師陣と最先端の志望校対策で東大現役合格実績日本一の「東進ハイスクール」「東進衛星予備校」、シェア NO.1 の『予習シリーズ』と最新の AI 学習で中学受験界をリードする「四谷大塚」、早期先取り学習で難関大合格を実現する「東進中学 NET」、私大総合・学校推薦型選抜（AO・推薦入試）合格日本一の「早稲田塾」、幼児から英語で学ぶ力を育む「東進こども英語塾」、メガバンク、大手メーカー等の多くの企業研修を担う「東進ビジネススクール」、優れた AI 人財の育成を目指す「東進デジタルユニバーシティ」、いつでもどこでもすべての小学生・中学生が最新にして最高の教育を受けられる「東進オンライン学校」、幼児～中学生対

象の世界標準のプログラミング学習「東進 CODE MONKEY」など、幼・小・中・高・大・社会人一貫教育体系を構築しています。

また、東京五輪で競泳個人メドレー2冠の大橋悠依をはじめ、のべ53名のオリンピックを輩出する「イトマンスイミングスクール」は、これからも金メダル獲得と日本競泳界のさらなるレベルアップを目指します。

学力だけではなく心知体のバランスのとれた「独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成する」ためにナガセの教育ネットワークは、これからも進化を続けます。

**【本件に関する報道関係者の方からのお問い合わせ先】**

株式会社ナガセ 広報部 担当：市村（いちむら）、海老根（えびね）

TEL：0422-44-9001 Mail：pub@toshin.com